## 水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号 3HR05 地域 北陸 記入年月 2025年3月

事例名称	生き物の目線で古太田川の魅力を探り小さな自然再生でできることを考える。【第24回研修会開催】											
位置情報	都道府県名	新潟県	市町村名	新	f発田市	緯度経度	37.935444,	, 139.271306	水系名	阿賀野川	河川名	古太田川
取組概要	手づくりのカワドや護岸など今も残る素敵な地域の宝を楽しみながら保全・継承していくために小さな自然再生で何ができのるかについて、魚や水生植物など生き物の視 点から参加者で学び合い、古太田川の多様な魅力を再発見した。											
再生目的	生物環境	対象種	魚類全般、水生植物									
	物理環境	連続性回復	魚道(縦断)	-	魚道 (横断)	-				MAL	II	
		生息·生育· 繁殖場造成	瀬淵	-	ワンド・たまり	_						
			二次流路	-	水際植生							
			攪乱	-	空隙		<b>5</b> 0					
	その他		魚の棲み家						7.7		4	
開始年	2024	工法	ž	Lざらい、	空隙づくり							la company of the com
実施体制	実施主体	<u> </u>	早稲田大学景	観デザイン研究室		6				a la	XXX VIII	
	連携者	下興野自治会加治川ネット2	会、新発田市、豊浦郷土地改良区、NPO 21									
効果												
関連資料 URL	旧カルテ											
	事例集記事		_									
	現地研修会報告書		http://www.a-rr.net/jp/collaboriver/04trainingreport/RFC3HR05report.pdf									
参考情報 URL	http://www.coll https://www.yo	abo-river.jp/eve hlab.sci.waseda.	_	ing2024	0630report/							

本表は、公開情報及び関係者とアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、 (公財) リバーフロント研究所・リバフロサポートセンター(担当:和田彰)までお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp

